

## ドミノ倒しで”融和の心”共有しました——NI-Youth

NI-Youth 主催の国際交流企画『みんなでドミノ2』が2013年2月2日(土)に開催されました。

この日は、多数の外国人を含む約35人の参加でドミノ倒しを行いました。デザインは、全員で考えた”笑顔の描かれた地球に向かって各大陸から喜びを表したドミノが一斉に押し寄せる” というものです。参加者は和気あいの雰囲気の中、時間ぎりぎりまで一生懸命にドミノを並べていました。最後のドミノ倒しの際は上手く倒れてくれない箇所も多少ありましたが、全てが倒れ終わった時には自然と拍手が起こり、参加者それぞれ最高の笑顔を見せていました。終了後、”融和”を味わえたという声もあり、有意義な会になりました。



今回の『みんなでドミノ2』は、昨年11月に行われた『習志野 cafe』から、今年1月に行われた『みんなでドミノ1』と続いた【融和企画】の最終企画です。

【融和企画】とは、昨年、尖閣諸島・竹島の問題をNEWSで見たNI-Youthメンバーが、これらの問題について行動できることはないか、と考えた末に発案された企画です。それが目指すものは、これからの世界を創っていく世界各地の若者が、”融和の心”を学びお互いに歩み寄り理解し合うことで、それぞれの属する国やコミュニティへ良い影響を及ぼしていき、世界の領土問題や紛争を抑制していく一助となる、というものです。

このような趣旨の下、まず”融和”とは何かを考える『習志野 cafe』を開催し、ワールドカフェ形式で広く意見を出し合いました。その結果「融和とは何か一つのことを協力しあって創ろうと努力する課程で味わえるもの」という意見からドミノ倒しを行うことに決めました。そして前回の『みんなでドミノ1』で、参加者全員が協力してデザインを策定したのです。

